



美杉中学校だより

みんなが幸せになれる学校
すすんで学び行動しよう
ぎぶあっぱしい

第 10 号
令和 7 年 11 月 10 日発行
美杉中学校長
北川 健太郎

地域への発信 2 ～11月1日みすぎ秋まつり～

11月1日（土）、先週の文化祭に引き続き、みすぎ秋まつりに加しました。みんなが笑顔になれる、素敵な1日になりました。ありがとうございました。

まず太鼓から。「伸びしろいっぱい、初々しさが残る1年生」、「2年目の安定感、もう一歩で3年生に近づく2年生」、「集大成、さすがの完成された3年生」という感じでした。9月当初の太鼓の練習からすると、約2か月での上達は素晴らしかったと思います。教えていただいた美杉連山のろし太鼓の皆様にも感謝ですね。それと、のろし太鼓のみなさんの演奏を見ましたが、素晴らしかったですね。それを見ている皆さんも真剣な眼差しでしたね。

次にブラスアンサンブル部の演奏です。放課後の練習の音が支所の方の耳に届き、オファーが来て、今年初めての出演となりました。自然と人が集まり、手拍子が広がる素敵な「演奏会」でした。

そして、各ブースでの活動です。それぞれのブースの方から、「良く働いてくれる」、「頑張ってくれている」などの言葉がたくさんありました。年に1回の行事で短時間ではありますが、十分に地域の力になったのではないのでしょうか。

最後に菓子まきです。全校生徒で参加できるなんて。みんなが笑顔で1日を終えられた瞬間だったかと思います。

文化祭から秋まつりまで本当にお疲れさまでした。ただ、2学期はもう少し続きます。ゴールまでしっかり頑張りましょう。



津市中学生弁論大会が行われました。

10月31日（金）、久居アルスプラザで令和7年度津市中学生交通安全弁論大会が行われました。本校からは、2年生の今井陽菜さんが代表として参加しました。文化祭やみすぎ秋まつりもあり、大変だったと思います。お疲れ様でした。さて大会は、どの学校の生徒も、この弁論大会にむけて、練習に励んできたことがよくわかるものでした。ただ、話をする、文書を読むのではなく、思いを伝える、そのためには身振り手振りを加える、言葉のトーンを変えるなど、様々な工夫がみられ、観客にもすごく伝わるものがありました。壇上で一人で話をすることは大変なことですが、貴重な体験になったと思います。

